

第3回福岡県がん診療連携協議会議事録

日 時	平成21年3月9日（月） 14時00分～15時20分
場 所	九州がんセンター会議室
出席者 31名	別紙出席者名簿のとおり
九州がんセンター（院長）	1) 開会の挨拶 ただ今より第3回福岡県がん診療連携協議会を開会いたします。それでは報告とそれについての討論をお願いいたします。
九州がんセンター（岡村）	2) 「福岡県がん診療連携協議会」と「福岡県医師会」、「各ブロック医師会のがん連携組織」との関係と位置づけについて 「福岡県がん診療連携の推進体制（案）」をご覧ください。前回の協議会では右側のブルーの部分はなく、左側の部分の協議会だけで作成していましたが、5大癌の地域連携パスを進めていくうえで福岡県の医師会にも話をしまして、福岡県の医師会の方でがん診療連携運営委員会を立ち上げていただいています。その中でも地域と連携を取っていくために、各ブロックに分かれ福岡ブロックがん診療連携協議会を立ち上げてあります。地域連携というのは医師会との連携が重要となってきますので、全体の組織体制を県と九州大学と検討してこのように作成しています。医師会にはまだ確認していませんが、まずは協議会で了解いただければと提案しているところですがいかがでしょうか。
福岡県医師会（山岡）	福岡県がん対策推進協議会は福岡県の健康増進課が立ち上げられて、福岡県医師会も参加させていただいています。福岡県がん診療連携協議会にも参加させていただき、いろいろ情報をいただいています。この2つの協議会ができた時に医師会としてどうしたらよいかということで、がん診療連携運営委員会を立ち上げました。これからいろんなところで関わりがでてくると思いますので、双方でのご協力をどうぞよろしく願います。
九州がんセンター（院長）	実際、プランの段階から実施の段階に入ると医師会の先生方の協力が絶対必要になります。地域のがん患者の細かい情報を持っておられるのは医師会の先生方であって、病病、病診連携等が必要となってきますのでよろしくお願いします。ご意見がなければ了解されたものとします。
九州大学病院（水元）	3) 各専門部会の現状報告 ①研修・教育専門部会 本来は部会を開いて報告すべきですが、開けていませので今日の報告をもって部会への報告とさせていただきます。 ・九州大学病院がんセミナー 19年10月～20年11月に定期的に8回実施し、院内外の医師、看護師、薬剤師、技師等に集まっていただきました。 ・医師のための緩和ケア研修会 緩和ケア研修会を開催するにあたり8月8日、11月17日に検討会を開催し、北九州市立医療センターを始めに4つの施設で実施されております。今後は各拠点病院にて10月までに1回は開催されると聞いています。 ・福岡県コメディカルスタッフがん医療研修会 10月がん薬物療法、11月コメディカルスタッフの役割、12月緩和ケア、1月地域連携という4つのテーマで研修会を実施しています。

	<ul style="list-style-type: none"> ・がん看護に関わる看護師育成研修 拠点病院を中心に看護師20名の方に集まっていただき、40日間の研修を実施いたしました。 ・院内がん登録研修会 がん登録の実務者研修会を9月から月1回の割合で4回実施いたしました。拠点病院より1名～3名参加してもらっていますし、拠点病院以外からも多数参加していただきがん登録の実務を研修してもらっています。 ・拠点病院外の施設における院内がん登録 院内がん登録啓蒙普及活動として厚生労働省の了解を得て、拠点病院外の施設の19年1月1日～12月31日のがん登録情報の収集をする事業を行いました。情報としては地域がん登録で求められている情報であります。対象施設はDPCを行っている12施設で、拠点病院を含め福岡県の75%がカバーできそうな状況です。
九州がんセンター（岡村）	<p>拠点病院以外の院内がん登録は来年も行っていくのですか。これが続けば福岡県の8割、9割が把握できるようになると思います。</p>
九州大学病院（水元）	<p>今度、厚生労働省から追加予算の要求があった時に認めていただいたもので、次年度も引き続き要求はするつもりですが、認めてもらえなかった時にはできないということになります。今回12施設に実体験してもらいましたので、できなくてもできる準備は整ったのではないかと思います。</p>
九州がんセンター（一瀬）	<p>②地域連携・情報専門部会 20年11月7日に地域連携クリティカルパス検討委員会を開催しまして、叩き台としての5大癌の地域連携クリティカルパス作成に着手いたしました。その後福岡県医師会のがん診療連携運営委員会が行われ、ここでも地域連携クリティカルパスをどうするかということをお話し合いました。将来の運用を考えると最初医師会をベースとした書式で作成し、そこにがん拠点病院とか地域中核病院、一般病院、診療所等が入り検討するのがよいのではないかと結論に達しました。それを受けまして本協議会のクリティカルパス検討委員会は活動を中止していました。ここで今後の方向性について審議していただければと思います。</p> <p>本協議会の支援組織に地域連携研究会がありますが、21年1月23日に第3回の地域連携研究会を開催いたしました。第4回の地域連携研究会は21年6月26日に「福岡県における地域連携クリティカルパス」という研究課題で、各ブロックよりクリティカルパス作成の進捗状況を報告してもらう予定です。</p> <p>来年度の地域連携クリティカルパス検討委員会は、各ブロックで行われているクリティカルパスの統一に向けての内部調整の会として引き続き活動していきたいと思っています。</p>
社会保険田川病院（田中）	<p>以前の協議会の時に地域連携クリティカルパスは、県で決定をして各ブロックに下ろすという話になっていたと思うのですが、今の話では各ブロックで出してもらって統一化するという話であった。各ブロックで作成すべきなのか、県での決定を待つべきなのかどちらでしょうか。</p>
九州がんセンター（一瀬）	<p>最初は地域連携クリティカルパス検討委員会で叩き台を作成して各ブロックで検討してもらう予定でしたが、そうすると運用面を考えると医師会が動かないと始まらないということで、医師会にがん拠点病院とか地域中核病院、一般病院、診療所等が入って叩き台を作成する方向に変更となった。各ブロックでやりやすい疾患のパスを作成してもらって福岡県医師会のがん診療連携運営委員会や地域連携クリティカルパス検討委員会で検討してもらえばと考えています。</p>
福岡県医師会（山岡）	<p>脳血管障害の地域連携クリティカルパスがある程度運用できるように作成してありますので、それを叩き台にして広げていただこうかなと考えています。</p>
済生会福岡総合病院（松浦）	<p>福岡ブロックがん診療連携協議会は、医師会を中心に一般がん診療病院等に入ってもらって地域のネットワークを作ろうという目的で始まったものです。本日第1回目の部会がありますが、やりやすいところの胃と大腸だけ先に仕上げようということになっています。</p>

	<p>もちろん九州大学や九州がんセンターにもオブザーバーとして入ってもらっていますし、実際医療連携をやられている方のアドバイスがないと始まらないと思います。そこと医師会のネットワークの調整を医師会の方にやってもらうというものです。福岡県では大きすぎるので、まずは福岡ブロックで始めようという段階です。</p>
九州がんセンター (岡村)	<p>基本的に医師会の方でネットワークを作っておられるので各ブロックのネットワークについては先行してよいと思うが、パスの本体自体はある程度統一しないと運用しづらいと思います。</p>
九州がんセンター (一瀬)	<p>そういう意味ではこの地域連携クリティカルパス検討委員会を存続させて検討した方がよいと思います。昨日オープンカンファレンスがあり、地域連携クリティカルパス(案)を四国がんセンターのホームページにアップしたということでした。なるべく統一した方がよいだろうということであったが、運用は各地域でやらないとできないだろうということでした。ネットワークを作っておくことが重要だろうと思います。</p>
九州がんセンター (岡村)	<p>③がん登録専門部会</p> <p>がん登録自体が各施設でどの位進んでいるか調査していないので、平成21年度は各施設の進捗状況を調査したいと思っています。院内がん登録標準登録様式で始めていくこととなりますが、いちばん大事なのが精度管理になってきます。精度管理は当院では無理ですので、国立がんセンターの方でやってくれることになっています。3月31日までにデータをがん対策情報センターに提出し、4月に内容確認、5～6月に論理チェックと集計、7～8月に報告書作成、9月に結果の公表を国立がんセンターにて進めてもらいます。公表後に各施設の結果をもらって福岡県の拠点病院のデータを分析することになると思います。</p> <p>予後調査に関しては地域がん登録がないので不可能に近いと思います。これについては県の方で考えてもらっています。詳しいことは次回の専門部会で報告できると思います。</p>
九州医療センター (村中)	<p>3月31日までに提出するデータは2008年分を提出するのですか。</p>
九州がんセンター (岡村)	<p>2007年1月～12月までのデータを提出します。</p>
福岡県(櫻木)	<p>4) その他</p> <p>①がん診療連携拠点病院の指定の推薦に係る説明会について 3月25日(水)15:00より開催したいと思います。 新指針が20年4月1日より施行されていますので、現在指定されている施設についてはみなしということになっています。21年10月末までに新たに指定の更新をしていただくこととなりますので、説明会への出席をお願いいたします。</p> <p>②がん診療連携拠点病院の情報提供体制について 指定の推薦書、現況報告につきましては、厚生労働省より公開を前提として記入することとなっておりますので、県民のみなさんに情報提供したいと考えています。つきましては各拠点病院へ協力の依頼文書を発送し、県のホームページに掲載したいと思います。ホームページをお持ちの拠点病院につきましては、県のホームページにリンクができる体制を考えていますので、合わせて協力の依頼をお願いしたいと思います。</p> <p>県としても院内がん登録の精度管理を高めるために、いろいろ検討して叩き台を作ったところですが、このがん診療連携協議会のがん登録専門部会に相談させてもらい、精度管理を高めると共に体制整備を一緒に考えてもらえればと思っています。</p>
社会保険田川病院 (田中)	<p>緩和ケア研修会の医師への案内の仕方をお聞きしたい。県の医師会にもお願いとかしであるのですか。</p>
福岡県(櫻木)	<p>県としては県の医師会に各拠点病院の開催予定等をお知らせし、協力してもらいようお願いしている。</p>
九州大学病院 (水元)	<p>研修部会として把握している部分で説明しますが、同じプログラムでやるということで4ヶ所にてモデルとしてやりましょうということになりました。北九州市立医療</p>

	<p>センターは北九州の医師会に説明に行かれたと聞いています。私どもは拠点病院だけを集めた会でしたので、特別に医師会には説明しませんでした。県の協議会ではこういった準備をしていると拠点病院の動きを説明しました。九州厚生年金病院も医師会に説明に行かれたと聞いています。基本的には二次医療圏の医師に対する研修になりますので、やはり医師会の先生方への案内は必要だと思います。部会としては1年目は教える側のスキルをきちんと身につけることを目標としましたので、初年度は拠点病院のスキルを高め、次年度より地域の医師の方々へ広報活動をしていこうと思います。研修会は一般型と単位型とがあり、単位型は管理等が非常に難しいところから福岡県は一般型で行うこととしています。ただ一般型は2日間続けてということもあり、医師会の先生方からはそういう会が成り立つのかという意見がありまして、検討が必要などころもあります。</p>
福岡県医師会 (山岡)	<p>一般型では一般医師会員はとても出席できません。ほとんど拠点病院の先生方が出席されたのだと思います。県医師会としては教育依頼として久留米大学病院から広報依頼がありましたので、会員連絡として各医師会にお知らせしました。</p>
北九州市立医療センター (田中)	<p>広報活動として二つ行い、一つはホームページに掲載しました。もう一つは日常の診療で連携をとっている先生方にハガキを送りました。もう少し一般的に行いたいということもあって北九州市の医師会の先生方にご相談しました。単独の病院での広報はできないということで、先生方へのお知らせはできませんでした。次の九州厚生年金病院の時は協賛ということで広報誌にお知らせが出ていたようでした。できたら県の医師会の協議会とかで、しくみができたらやりやすいだろうという意見でした。</p>
九州医療センター (村中)	<p>7月頃に予定をしているが、緩和ケア研修会で問題なのが指導する先生が少ないということです。指導できる先生の人数によって受け入れる人数を設定するでしょうから、定員を決めた上で院内を何人、院外を何人と決めることになると思います。院内もまだあまり受けていないので院内を優先すると院外は少なくなる。院外のがんネットワークの先生方にはアナウンスしようと思っているが、研修会を開くための人間のインフラがまだ十分できていないので準備中です。とりあえず指導できる人を育てていく段階かなと思っています。</p>
九州厚生年金病院(多治見)	<p>まず医師会にアナウンスをお願いして、申込みはFAXで行いました。上層部は指導者をとの考えでしたが、周りから地域の先生方が優先だろうという意見がありまして院内は3、4人しか受けませんでした。結構申込みが多く、開業医の先生方も2、3割おられました。</p>
九州がんセンター (院長)	<p>活発な意見ありがとうございました。聞いていますと各ブロックで特徴があると思うので一つ提案があります。協議会を年に数回行いますが、1回は九州がんセンターか九州大学病院で行いますが残りを各ブロックで行いたいと考えています。次年度の開催についてはご相談させてもらいたいと思います。</p>
九州がんセンター (岡村)	<p>次回開催については7月頃に、場所としては九州大学病院かどちらかのブロックでと考えています。北九州がいろいろな面で先行しておられるので、北九州医療センターでお願いできればと思います。(北九州医療センターには了解をいただきました)</p>
九州がんセンター (院長)	<p>3) 閉会の挨拶 これをもちまして第3回福岡県がん診療連携協議会を閉会いたします。</p>